

2023年3月期 ディスクロージャー

TOMATO



がんばろう!岡山



渋川海岸(玉野市)

トップメッセージ



取締役社長 高木 晶悟

平素よりトマト銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当社の2022年度のディスクロージャーを作成いたしましたので、ご高覧ください。

国内景気は新型コロナウイルスによる行動制限の緩和などにより経済活動に回復の兆しが見られたものの、ウクライナ情勢による原材料価格高騰や、急激な為替の変動が起きました。また、日本銀行の政策変更による実質的な利上げの動きや、世界経済においても金融市場の先行き不透明感が高まっている状況です。

このような環境のもと、中期経営計画2年目である2022年度の成績は、次のとおりとなりました。

業容は、地元のお客さまを中心に積極的な資金繰り支援や経営改善支援などに取り組んだ結果、中小企業向け貸出残高が前期末比160億円増加の3,975億円、個人ローンが前期末比101億円増加の3,864億円となり、貸出金全体の残高は前期末比232億円増加の1兆206億円と過去最高額になりました。また、預金残高は前期末比70億円増加し1兆2,133億円となりました。

損益は、経常収益は有価証券利息の増加等により前期比51百万円増加の169億56百万円となりました。経常利益は、資金利益

経営理念

「人をつくり 人につくす」

経営ビジョン

夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行

当社は、2015年4月、10年後の目指す姿として経営ビジョン「夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行」を掲げました。社名のように親しみがあり、生命力の強い銀行になることで、社会経済環境が大きく変化するなかでも、お客さまはもちろん、社員やトマト銀行に関わるすべての人の「夢をかなえ、地域の未来を創造する銀行」を目指します。

行動指針

トマト銀行の役職員が、常時、行動や判断を行う際の指針として次のとおり定めています。

地域活性化の
コーディネーター。

お客さまの真にお役に立てる
ライフパートナー。

一人ひとりの人間力、
全員精鋭主義。

の増加や経費の削減等により前期比2億35百万円増加の24億64百万円となり、当期純利益は前期比1億81百万円増加の17億8百万円となりました。

当社のビジネスモデル「本業支援」「最適提案」活動の真価を発揮すべく、様々な取り組みに着手しておりますが、中期経営計画の最終年度を迎えた今年度は、集大成として以下の取り組みを行ってまいります。

1点目は、「本業支援」「最適提案」活動の取り組み強化です。重点目標である「本業支援」「最適提案」活動の両輪によるお客さま・地域経済への全力サポートを行ってまいります。事業者のお客さまに対しては、資金繰り支援や販路拡大支援に加えて、元金返済開始が本格化する「新型コロナウイルス感染症対応資金」利用者への経営改善支援や事業再構築支援など様々な課題解決に取り組めます。

また、個人のお客さまに対しては資産形成支援や資産承継支援などに取り組んでまいります。

2点目は、「人財育成」の取り組み強化です。

「本業支援」「最適提案」活動を推進していくためにも、これまで以上に提案力の向上に努めてまいります。若手・女性・シニアなど多様な人財が活躍できる環境を整備していくとともに、お客さまに信頼される人間性豊かな人財育成を行ってまいります。

将来が予測困難な時代において、お客さまに徹底的に寄り添い、創業当時から継承している困ったときにはしっかりと応援させていただく「相互扶助」の精神を胸に、「本業支援」「最適提案」活動の真価を発揮し、真剣にお客さまの課題解決に取り組む「地域になくてはならない銀行」を目指してまいりますので、地域の皆さま、株主の皆さまにおかれましても、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月

PROFILE (2023年3月31日現在)

社 名 … 株式会社トマト銀行
本 店 … 岡山市北区番町2丁目3番4号
創 立 年 月 日 … 1931年11月9日
資 本 金 … 143億1,000万円
預 金 … 1兆2,133億円
貸 出 金 … 1兆206億円
発行済株式総数 … 12,679,030株
(普通株式11,679,030株、
第2回A種優先株式1,000,000株)
上場金融商品 … 東京証券取引所
取 引 所 … スタンダード市場
(コード番号 8542)

店 舗 数 … 61カ店
(岡山県53カ店、兵庫県4カ店、広島県・大阪府・東京都
各1カ店、インターネット支店1カ店)
社 員 数 … 756名
(嘱託・パート社員除く)
ホームページ … <http://www.tomatobank.co.jp/>

トマト銀行グループ

トマトビジネス株式会社
トマトリース株式会社
トマトカード株式会社